



令和5年6月11日

大町自治会 会員各位

大町自治会

～安否確認標識掲示訓練～

・・・調布市に、震度6の直下型地震は必ずやってきます・・・

平成7年に発生した阪神淡路大地震で「生き埋め」「閉じ込められ」からの救助は、隣人（共助）の勇気ある行動により多くの命を救いました。

◆ 35%自力脱出

◆ 32%家族救助

◆ **31%隣人救助**

◆ 2%救助隊

会員の皆様には「安否確認標識」をお渡ししていますが、これは災害発生時に無事の場合に玄関先に掲示するもので、自分の身の安全が確認できたら隣人の無事を確認するための標識でもあります。標識が掲示されていない場合は、無事で無い可能性がありますのでその際は声掛けを行い、安全を確認して救助するものです。

この訓練は、初めての試みで関東大震災が発生した翌日を選び、下記要領で掲示訓練を行いますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

記

日 時；令和5年 **9月2日（土）10時から11時**

内 容；①皆さん ；災害発生を想定し「**10時**」に玄関先に「**安否確認標識**」を**掲示**して下さい。

②班長さん ；玄関先の「安否確認標識」**掲示を確認**して下さい。

③自治会役員；班長さん宅を訪問し**掲示状況を確認**します。

大町自治会のホームページ <https://ohmachi.1net.jp/>

調布市大町自治会

**無事
です**

大町自治会

